

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村との連携が図れていない (前年度よりの継続)	市町村との連携体制の構築 (前年度よりの継続)	運営推進委員会への積極的参加をお願いし、苑の実情を把握してもらい、密に連携を図っていく	12ヶ月
2	2	地域との交流の機会は増えてきているが、もっと関わりを持って行きたい (前年度よりの継続)	子供会との交流 (前年度よりの継続)	苑内のイベントに子供会にも参加してもらい、交流を図っていく	12ヶ月
3	13	苑内での勉強会は不定期であり、定着していない (前年度よりの継続)	勉強会の定着 (前年度よりの継続)	毎月2回勉強会を行い、勉強会の定着を図り、研修体制を整えていく	12ヶ月
4	23	利用者の思いや意向をもっと把握する	利用者の「見えない心」を知る	職員は利用者の本音を聞く為に1日に職員一人が利用者一人と時間をとり、普段言えない不満や希望を聞く時間を設ける	3ヶ月
5	27	個人の記録をもっと充実させたい	個人の記録を充実させる	個人記録を充実させる為に、その日1日の感情の変化を記録し、月単位で統計をとることにより利用者を知る。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。